

ケーススタディー研修

担当者	現任教育委員
対象者	ラダー I 修了者
日時	○月△日(×) 15:30～17:00
場所	会議室
目的	看護感性を磨き、看護観を発展させる 事例を通し、受け持ち看護師の責任と自覚を持つ

目標

1. 自分の看護経験を語ることができる。
2. ① 患者個々の情報に基づいた看護アセスメントができる
② 看護問題を適切に判断し、立案・実施・評価ができる
③ 自らの看護観を探る
④ 事例発表ができる

全体スケジュール

1) グループワーク

「ナラティブ研修」

心に残った看護場面について語り合うことで自己の看護を再構築し、看護観を深める

- ① 自分の事例を具体的にし、自分の思い込みも込めながらレポートを書き事前提出する
- ② グループワークにて自分の書いたレポートを約10分間、思いを込めて語る
- ③ 全員が発表を終えたところで、それぞれの発表者に質問や共感などコメントを話す
- ④ 研修最後に全員感想を述べる

2) 事例検討

- ① 各病棟にて1事例の事例展開を行なう
- ② 事例検討には病棟スタッフ全員が関わる
- ③ それぞれの発表を通し、事例からの学びを共有する